

『時事直言』 No.1559 2022年7月22日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[twitter 日本語] [t_masuda2019/](https://twitter.com/t_masuda2019/)

[instagram] [t_masuda2019/](https://www.instagram.com/t_masuda2019/)

[mail] info@chokugen.com

[twitter 英語] [T_Masuda_eng/](https://twitter.com/T_Masuda_eng/)

[Youtube] 増田俊男チャンネル/



時事評論家 増田俊男

歴史を変えてきた 8 月 15 日

1945年8月15日、日本は連合軍に無条件降伏、日本の主権は、1951年9月8日に締結されたサンフランシスコ講和条約までマッカーサー率いるGHQ(連合国軍最高司令官総司令部)に移行され、アメリカの管理下に置かれた。

日本は紀元前660年1月1日神武天皇即位以来(2,605年間)一度たりとも他国に支配されたことがなかった輝かしい日本の歴史が破られた。

講和条約で国際法上日本は主権国家になったが、講和条約と同時に締結された日米安全保障条約(事実上対日米軍占領条約であることを私は第5条を文法上正しく解釈することで説明してきた)で日本はいまだにアメリカの覇権下にある。

1971年8月15日、ニクソン米大統領は同日をもってドルと金との交換制を廃止すると宣言、1944年7月主要45か国が締結した対ドル固定相場制による金本位制が崩壊したが、ドルはキッシンジャーの計らいでペトロダラー(中東原油の取引通貨をドル独占とする)で国際基軸通貨の特権を維持している。

2008年8月15日、増田俊男は画像の通りの「負けながら勝ってしまう日本」(PHP)を出版ベストセラーとなった。



そして 2022 年 8 月 15 日に何が起きるか、7 月 25 日から始まる「増田俊男のインターネット国際政経塾」で解説する。

我々日本国は、安倍元首相が一部取り戻したものの、いまだに主権国家とは言えない。

30 年間経済成長なし、賃金上昇なし、物価上昇なし、株価上昇なし、さらに進む少子高齢化、日本は負け続け世界最下位。

しかし私は知っている！

「負け続けるからこそ勝てることを」！

同じく「増田俊男のインターネット国際政経塾」でとくとお話します。

大好評発売中！増田俊男の小冊子 Vol.128

<何よりも歴史の裏(真実)と表(偽物)を知ることが先決>

現在増田俊男の小冊子 Vol. 128 は順次発送中です。内容は*すべては「禁断の木の実」から始まる
*ユダヤ資本がアメリカを捨てる時 *金融が駄目なら財政がある、だから東西冷戦があるのだ
*人間の欲(資本)が決める世界新秩序 *こんな時だからこそ大儲けが出来るなどです。

価格は、1冊 4,800 円(税・送料別)。詳しいご案内、お申込みについてはマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX : 03-3956-1313、HP : <http://chokugen.com/>) まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、
事前にマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX : 03-3956-1313) までお知らせ下さい。